

交通心理士補から交通心理士への昇格についての細則 (2019 年度秋期 交通心理士補取得者より)

交通心理士補から交通心理士への昇格の条件として、次の事項を定める。昇格するためには、交通心理士補の取得後 5 年以内に下記の条件を満たさなければならない。ただし、本務業務の都合により期間の延長を申し出た場合は、資格認定委員会で延長を認めることがある。

I. 昇格の条件

- (1) ステップアップ講習会で開催される必須科目 4 科目（「カウンセリング理論」、「リスニング実習」、「データ解析」、「論文の書き方」）を受講すること。交通心理士補になる 3 年前までの受講も含めることができるものとする。
- (2) 日本交通心理学会大会、日本交通心理士会大会、地区別研究会、教習所セミナーにおいて単独または筆頭発表者として、2 件以上の発表を行う。ただし、このうちの 1 件については、下記の表に示す大会等の参加ポイントの合計が、日本交通心理学会大会および日本交通心理士大会への参加（計 4 ポイント以上）を含む 6 ポイント以上であることをもって、これに代えることができる。この 6 ポイントには（1）の必須科目 4 科目を含めることができない。参加ポイントについては、交通心理士補になる 3 年前までのポイントを含めることができるものとする。

なお、単独または筆頭発表者として発表した場合は、発表 1 件としてのみ数え、参加ポイントとして加えることができない。

表 交通心理士への昇格条件に関わる大会等とその参加ポイント

大会等	参加ポイント	年間開催日数
日本交通心理学会大会	2 ポイント	2 日
日本交通心理士会大会	2 ポイント	2 日
地区別研究会	1 地区 1 ポイント 同じ年に複数の地区の地区別研究会に参加した場合は、それぞれ参加ポイントとして加えることができる。	1 地区 1 ～ 2 日
ステップアップ講習会	1 日 1 ポイント（参加日数分加算）	3 ～ 6 日
コーチングセミナー	1 日 1 ポイント（参加日数分加算）	1 ～ 4 日
教習所セミナー	1 ポイント	1 日
交通カウンセラー養成講座	1 日 1 ポイント（参加日数分加算）	6 ～ 8 日

※年間開催日数は、年により多少変動することがある。

※日本交通心理学会大会、日本交通心理士会大会の参加ポイントについては、どちらか一方の大会を2回参加で4ポイントでも良い。

※日本交通心理学会大会、日本交通心理士会大会、地区別研究会で発表する場合は、事前に必須科目「データ解析」「論文の書き方」を受講しておかなければならない。

II. 本細則の改正

本細則の改正は、本学会資格審査委員会の議を経て、本学会運営委員会で行う。

平成21年	6月13日	改正
平成24年	11月10日	改正
平成25年	3月16日	改正
平成25年	11月9日	改正
平成26年	6月7日	改正
平成27年	3月28日	改正
平成27年	6月6日	改正
平成29年	11月4日	改正
平成30年	10月27日	改正
令和元年	7月6日	改正
令和2年	10月17日	改正